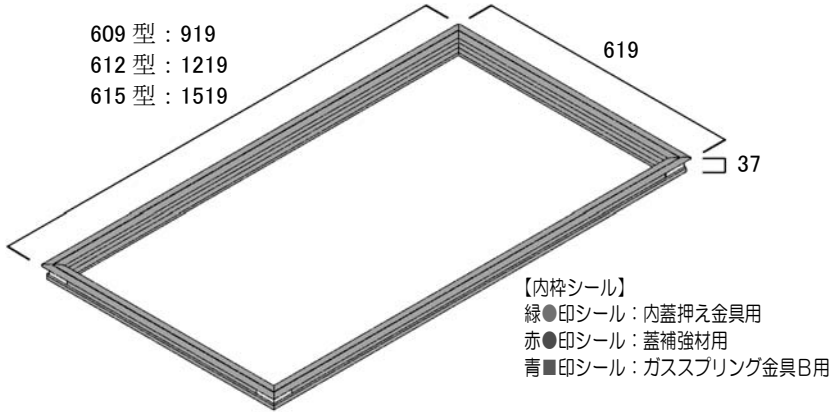


施工要領書

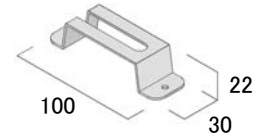
床ハッチ HX J型

付属部品 - 1

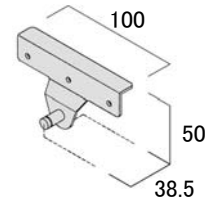
■点検口(内枠・外枠): 1 台



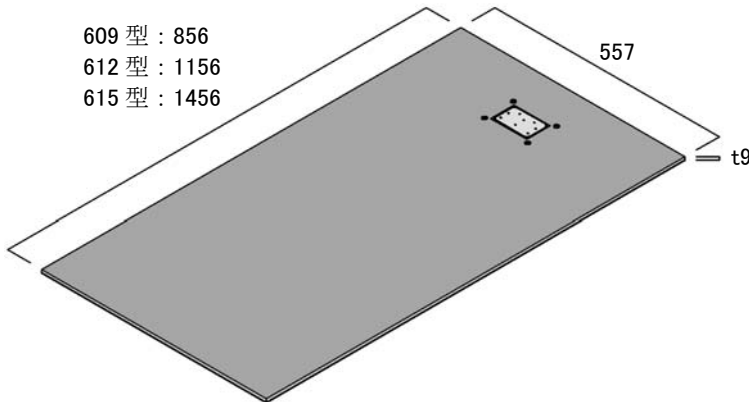
■安全棒受金具(蓋用): 1 個



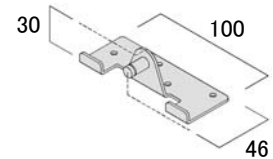
■ガススプリング金具A: 2 個



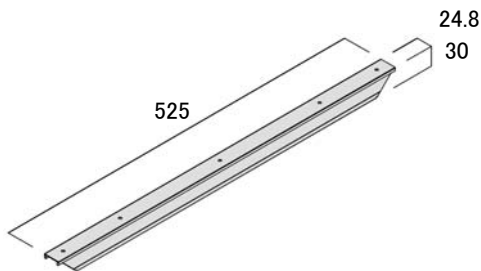
■蓋下地材: 1 枚



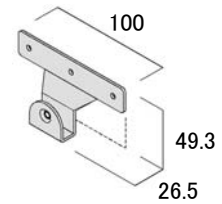
■ガススプリング金具B: 2 個



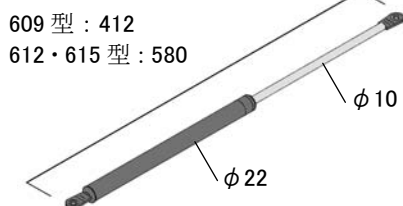
■蓋補強材 609型:3本, 612型:4本, 615型:4本



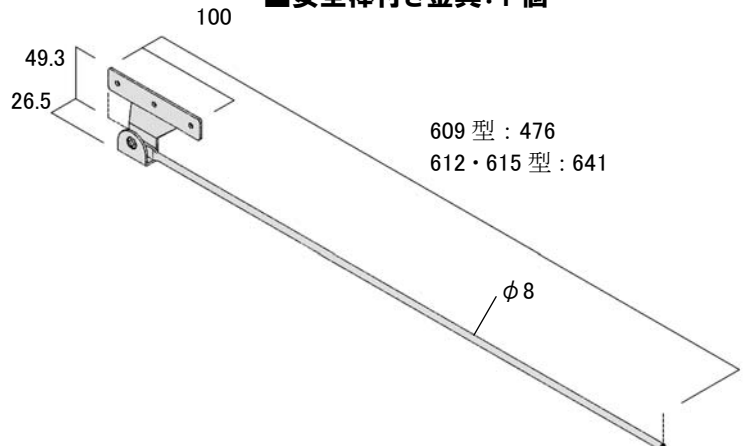
■安全棒受金具(外枠用): 1 個



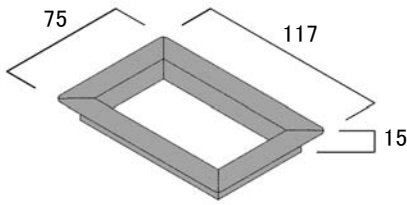
■ガススプリング: 2 本



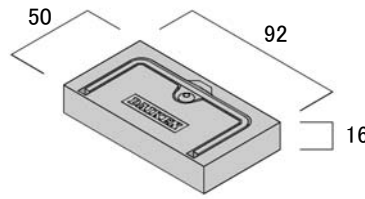
■安全棒付き金具: 1 個



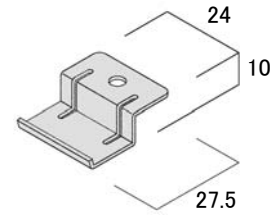
■取手化粧枠:1個



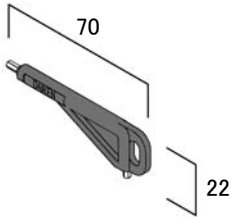
■取手:1個



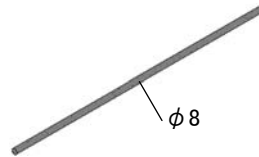
■内蓋押え金具:14個



■六角レンチ:2個



■気密材:1本



609型	φ8×3m
612型	φ8×3.6m
615型	φ8×4.2m

■ねじ一覧

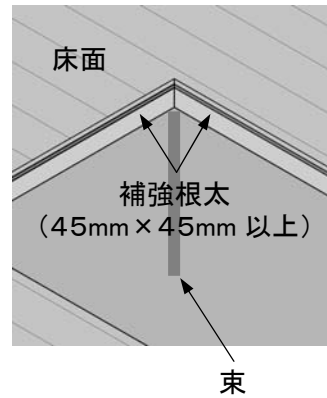
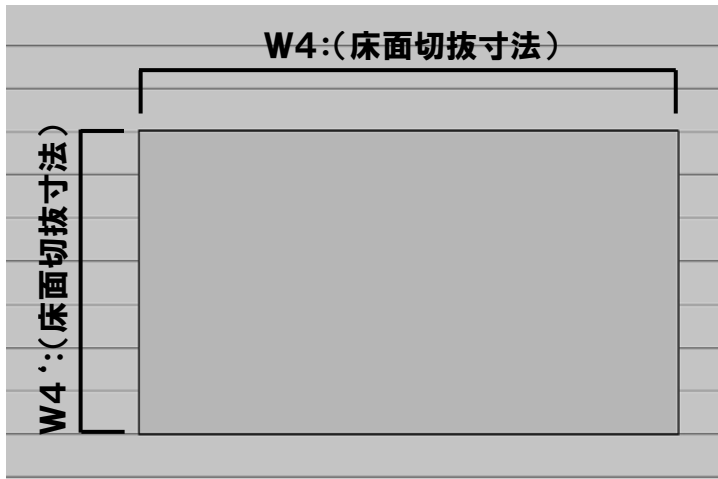
ねじ種類	サイズ	本数			使用項目
		609型	612型	615型	
座金付きなべ小ねじ	M4×8	4本			4-2.取手取付け
さら小ねじ	M4×5	8本			11-2.蓋材の取付け
丸木ねじ	φ3.8×20	55本	60本		3-4.蓋材の加工 5-3.内蓋の組立て 6.蓋補強の取付け 7-2.ガススプリング金具Bの取付け 9.ガススプリング金具Aの取付け 10.安全棒付き金具・安全棒受金具(外枠用)の取付け 11-4.蓋材の取付け 13.安全棒受金具(蓋用)の取付け
さらタッピンねじ	φ3×16	2本			4-1.取手の取付け
さら木ねじ	φ3.5×38	4本			8-3.外枠の取付け
	φ3.1×32	13本	15本		8-3.外枠の取付け
Eリング	呼び径6	4枚			12.ガススプリングの取付け
平座金	呼び径8	8枚			12.ガススプリングの取付け

⚠ 使用上の注意

- 指づめ等の恐れがありますので、蓋の開閉は十分注意して行ってください。
- 蓋を開けた際には、安全金具を必ず蓋にセットしてください。
- 転倒や落下の恐れがありますので、使用後はすぐに蓋を閉めてください。

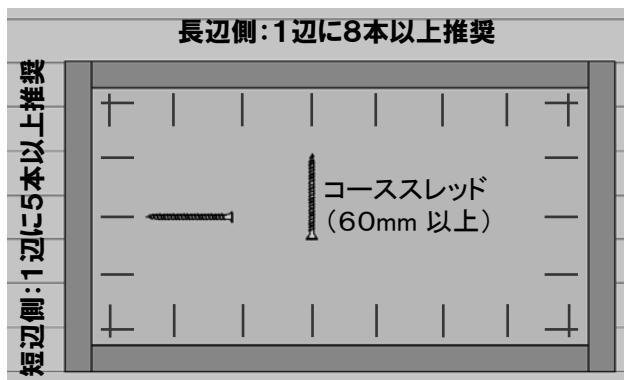
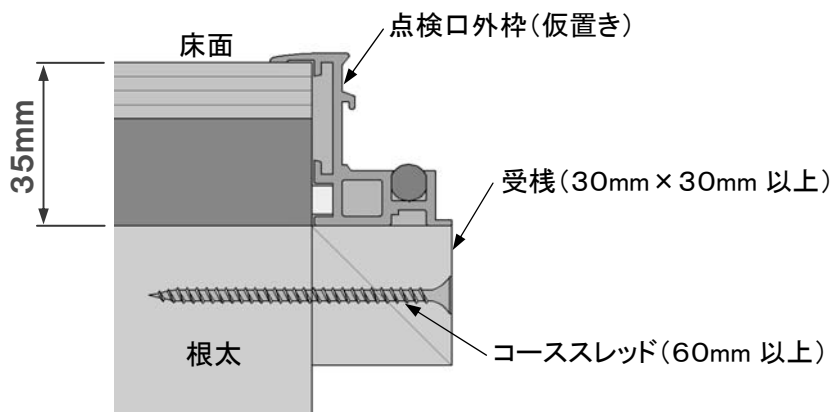
1 床組みの施工

1. 右記の床面切抜寸法で、床ハッチを設置する床面を開口します。
2. 補強根太(45mm×45mm以上)を全集にまわします。



2 受棧の施工

1. 開口部に点検口外枠をはめ込み、**仮置き**します。
2. 受棧(幅30mm×高さ30mm以上)を点検口外枠の底に当たる位置で、コーススレッド(60mm以上)にて根太に取り付けます。(全周)



必ず守る

開口の近傍には束を入れ、床の強度を十分確保する。

床面切抜寸法 (単位:mm)

サイズ	W4'	W4
609型	601	901
612型	601	1201
615型	601	1501

必ず守る

- 受棧の上端は床面から必ず35mm以内で取付けること。
- 60mm以上のコーススレッドで取付けること。
- 受棧の取付けについて、コーススレッドにて短辺側は1辺に5本以上を推奨。長辺側は1辺に8本以上を推奨。

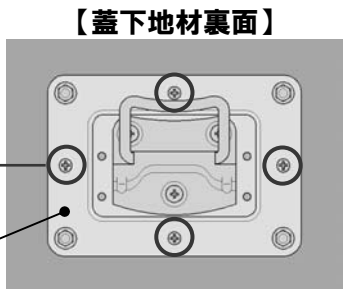
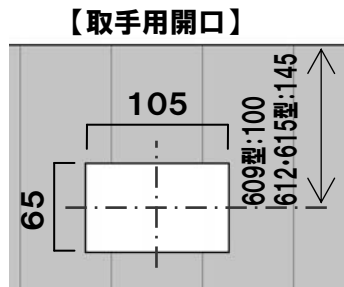
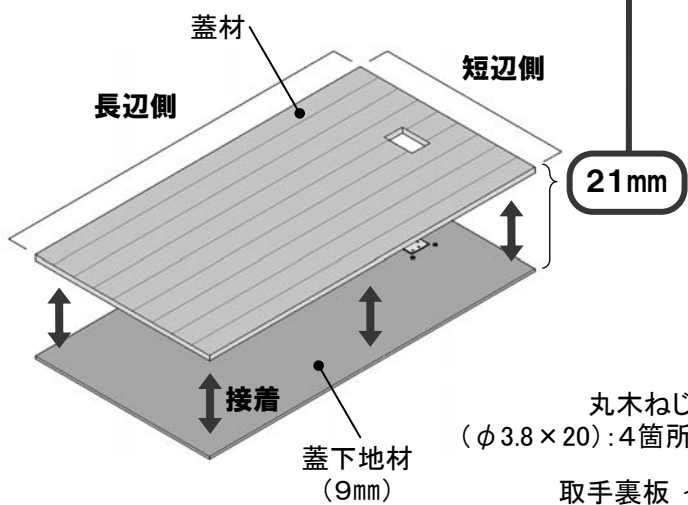
3 蓋材の加工

1. 蓋材12mmを蓋材切断寸法にカットします。
2. 取手用開口角穴65mm×105mmを開けます。
3. カットした床材と蓋下地材を接着します。
4. 蓋下地材裏面より、丸木ねじ(φ3.8×20)で取手裏板と床材を固定します。(4箇所)

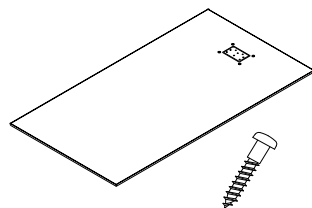
■蓋材切断寸法 (単位:mm)

サイズ	短辺側	長辺側
609型	557	856
612型	557	1156
615型	557	1456

床材と蓋下地材を張り合わせて蓋材の合計を必ず21mmにしてください。

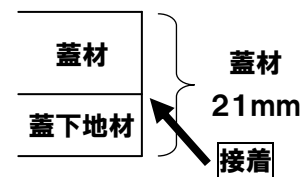


■蓋下地材 & 丸木ねじ(φ3.8×20)



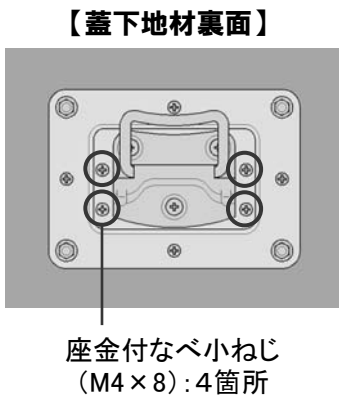
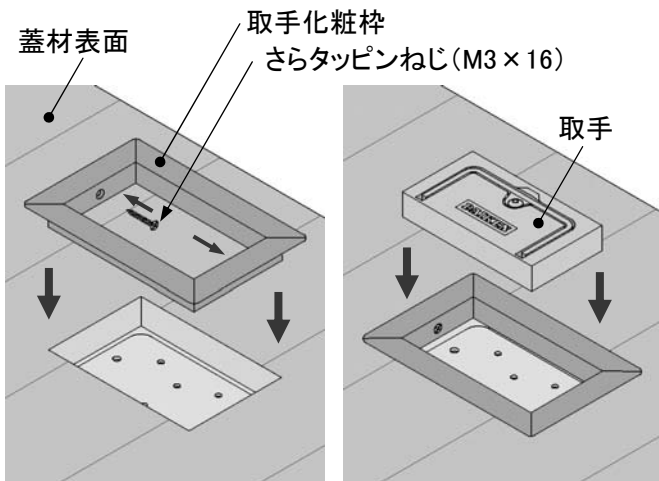
必ず守る!

床材と蓋下地材を張り合わせた合計を必ず21mmにしてください。

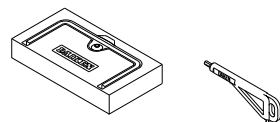


4 取手の取付け

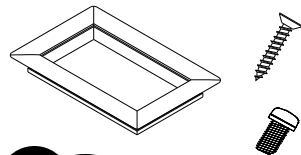
1. 取手化粧枠を蓋材表側より開口にはめ込み、側面のさら穴から横向きにさらタッピンねじ(φ3×16)で取付けます。(対向2面・2箇所)
2. 取手を取手用開口角穴にはめ込み、蓋下地材裏面より座金付なべ小ねじ(M4×8)で取付けます。(4箇所)



■取手 & 六角レンチ

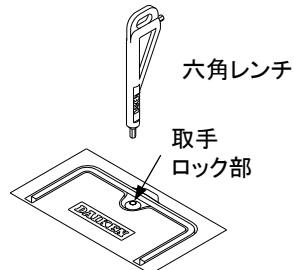


■取手化粧枠 & さらタッピンねじ(φ3×16) 座金付なべ小ねじ(M4×8)



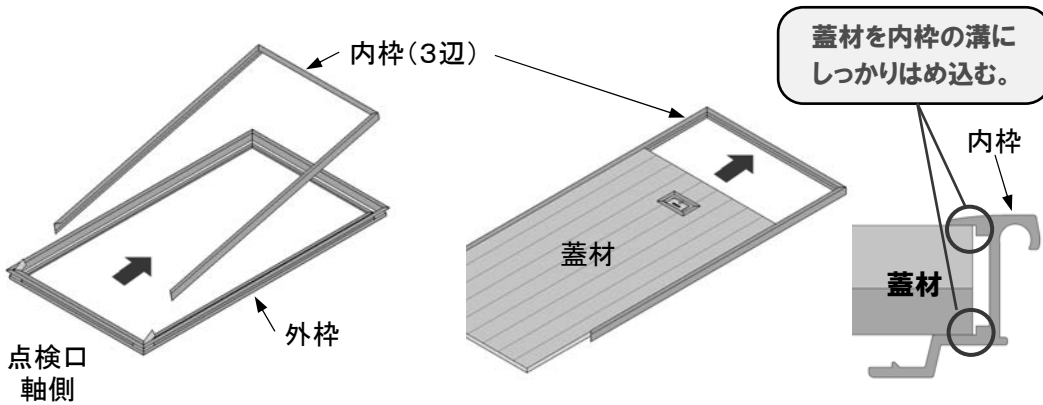
必ず守る!

取手の取付け後、六角レンチで取手のロックが締まるかを確認してください。

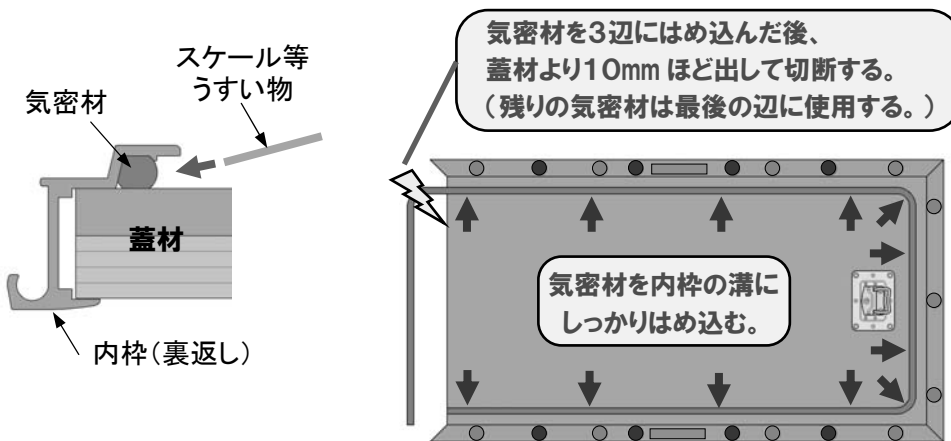


5 内蓋の組立て

1. 点検口から内枠(3辺枠)を引き抜いて取り外し、加工した蓋材を内枠にはめ込みます。(内枠の溝にしっかりとはめ込んでください。)

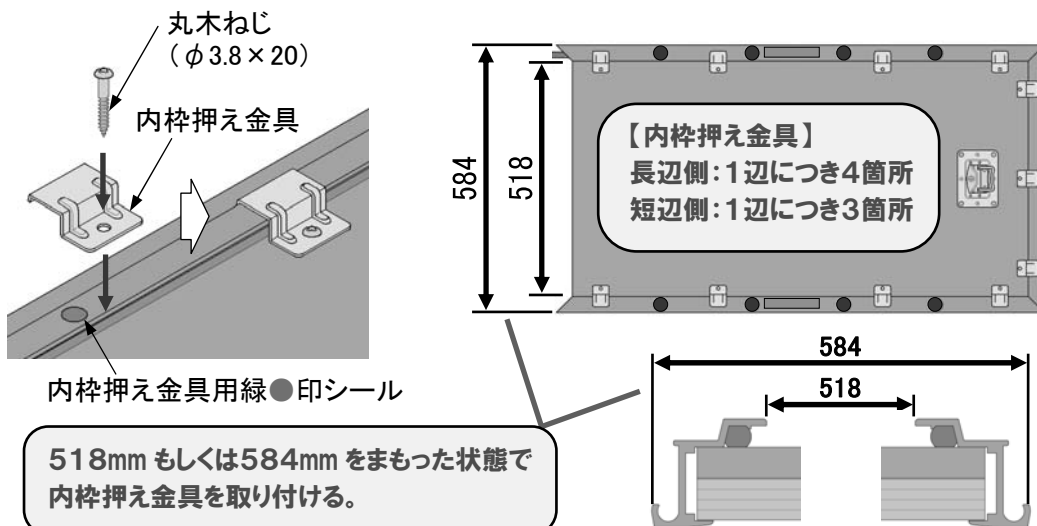


2. 内蓋裏側の蓋材と内枠の隙間に気密材をはめ込みます。順に3辺をはめ込み、最後に蓋材より10mmほど出して切断します。

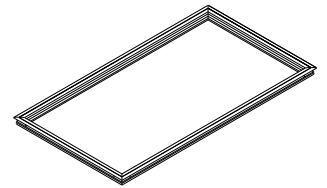


3. 584mmもしくは518mmの寸法をまもった状態で、3辺の内枠裏側に貼ってある、緑●印の上に内蓋押え金具をかぶせて、丸木ねじ(φ3.8×20)で固定します。

(長辺側:1辺につき4箇所・短辺側:1辺につき3箇所)



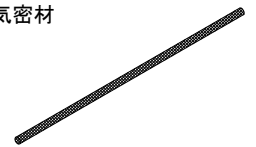
■点検口(内枠・外枠)



注意!

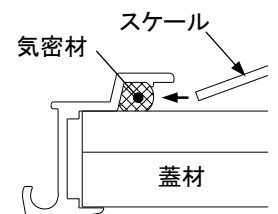
蓋材が内枠3辺共の溝に確実にはめ込んでください。

■気密材

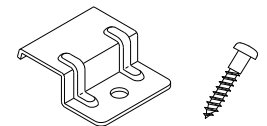


補足

気密材はスケール等で押し込むとキレイにはめ込めます。

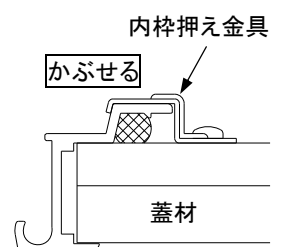


■内蓋押え金具 & 丸木ねじ(φ3.8×20)



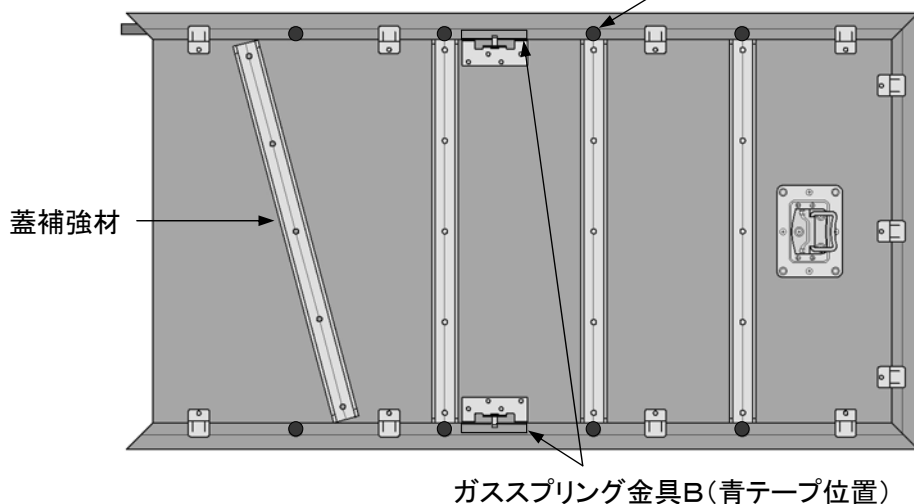
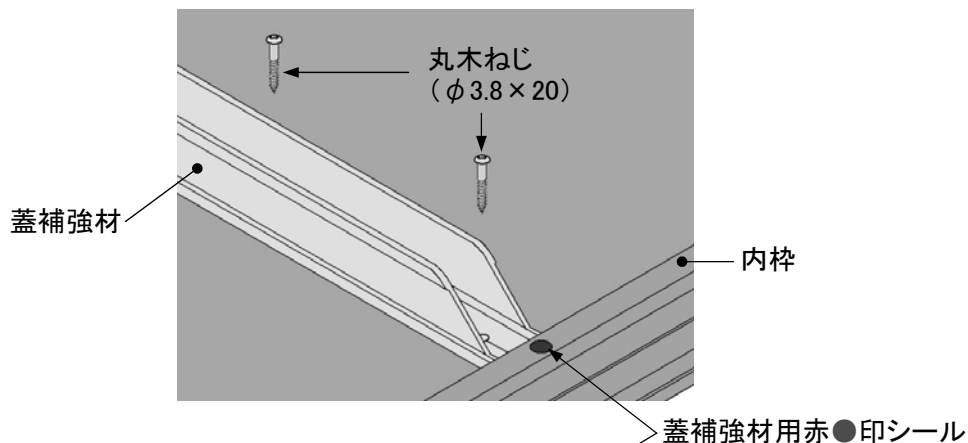
補足

●内枠押え金具納まり図

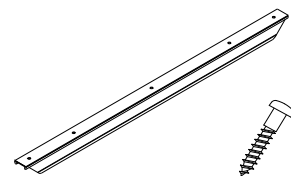


6 蓋補強材の取付け

1. 内枠裏側に貼ってある赤●印の位置に蓋補強材の両端のセンターを合わせて、丸木ねじ(φ3.8×20)で固定します。
(蓋補強材 1 本につき、丸木ねじ 5 本)

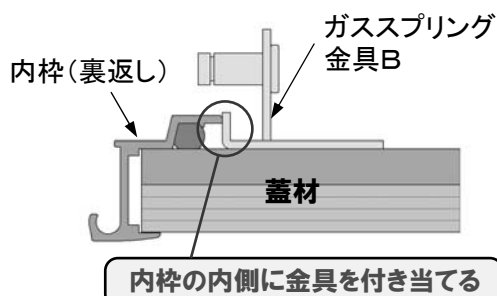
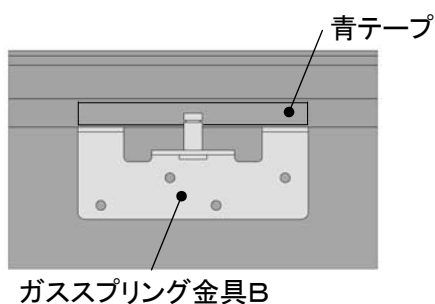


■蓋補強材 & 丸木ねじ(φ3.8×20)

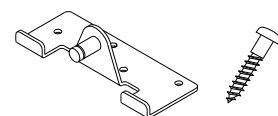


7 ガススプリング金具Bの取付け

1. 内枠の裏側の青■テープにガススプリング金具Bの幅を合わせます。
2. 内枠の内側にガススプリング金具Bを突き当てて、丸木ねじ(φ3.8×20)で取付けます。(対向2面:計2箇所)

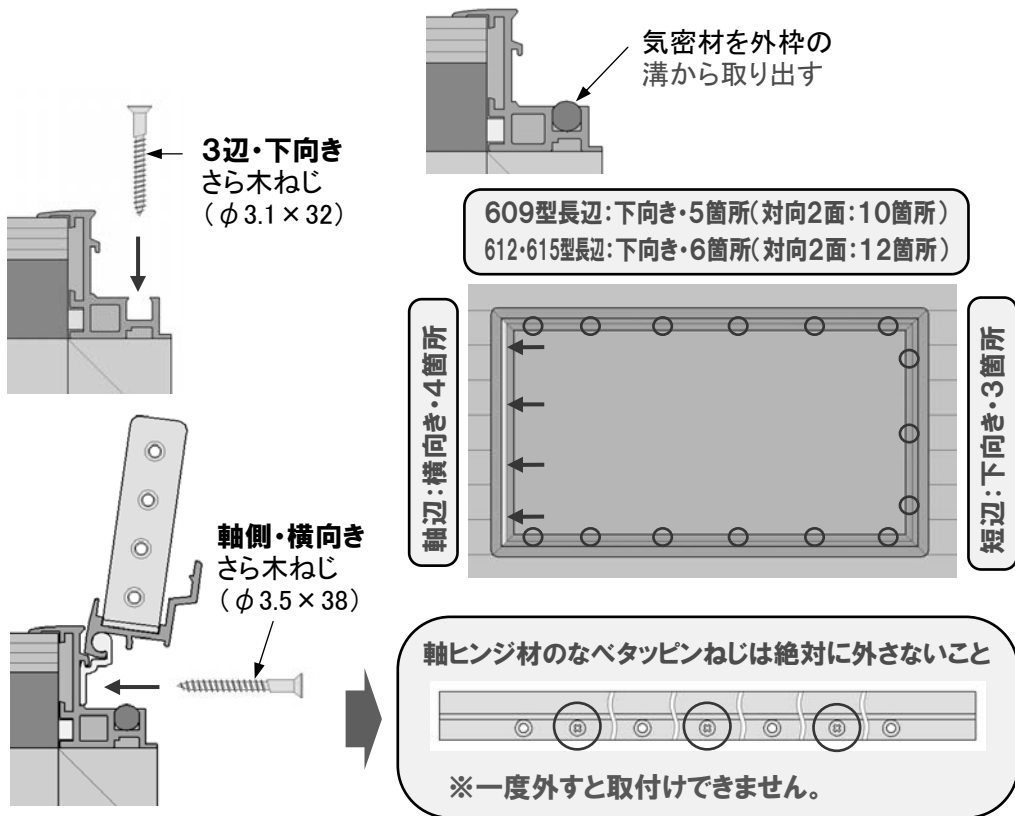


■ガススプリング金具B & 丸木ねじ(φ3.8×20)

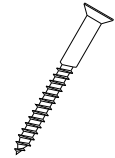


8 外枠の取付け

1. 外枠の溝にはまっている気密材を取り出します。
2. 外枠の向きを確認し、床面開口にはめ込みます。
3. 軸側は横向きに、さら木ねじ(φ3.5×38)で固定します。
残り3辺は下向きに、さら木ねじ(φ3.1×32)で固定します。
4. 気密材を溝に元通りにはめ込みます。



- さら木ねじ(φ3.5×38)
- さら木ねじ(φ3.1×32)

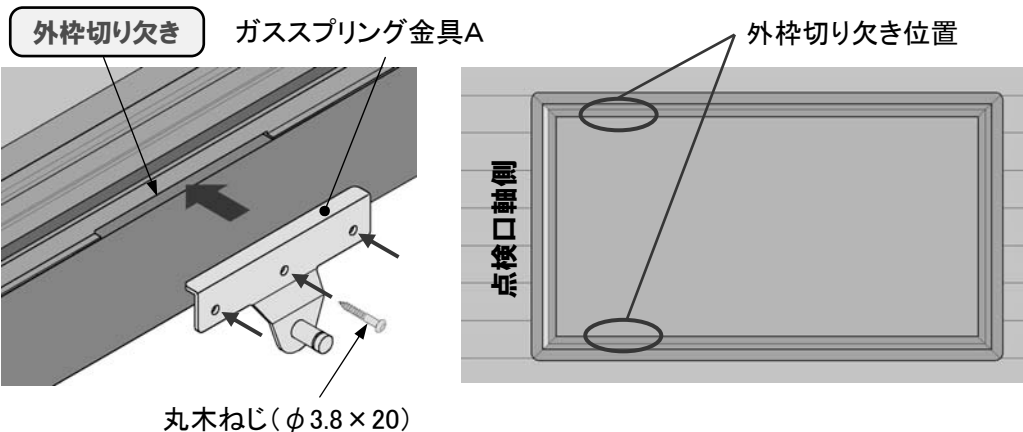


注意!

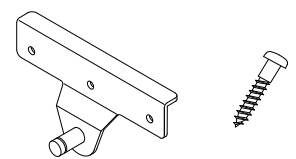
軸ヒンジ材のなべタツピンねじは絶対に外さないでください

9 ガススプリング金具Aの取付け

1. 外枠の切り欠き部にガススプリング金具Aをはめ込み、丸木ねじ(φ3.8×20)で受棧に固定します。
反対側も同様に取付けます。(対向2面:計2箇所)

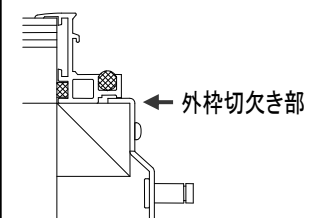


- ガススプリング金具A & 丸木ねじ(φ3.8×20)



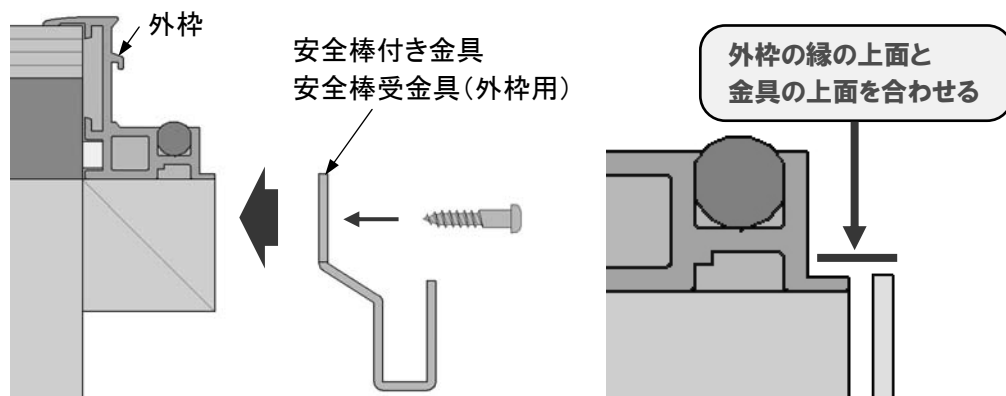
注意!

ガススプリング金具Aは、必ず外枠の切欠き部にはめ込んでねじ止めしてください。

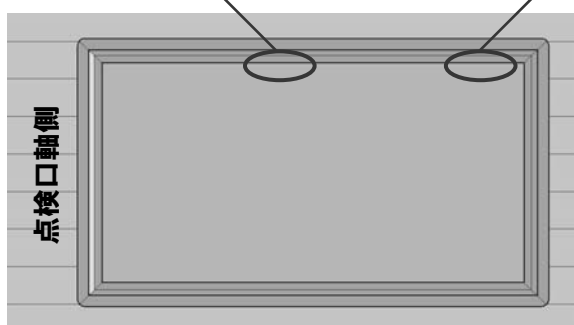


10 安全棒付き金具 安全棒受金具(外枠用)の取付け

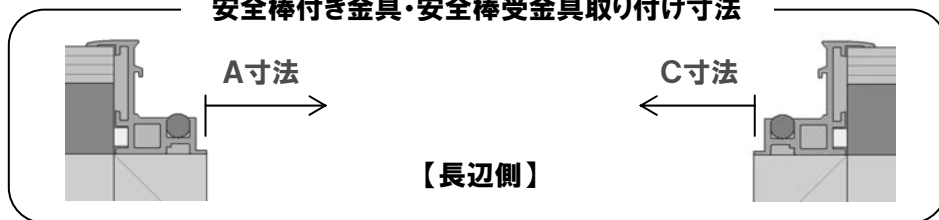
外枠の縁の上面と金具の上面を合わせて、安全棒付き金具と安全棒受金具(外枠用)を丸木ねじ(φ3.8×20)で取付ける。



安全棒付き金具取り付け位置 安全棒受金具取り付け位置



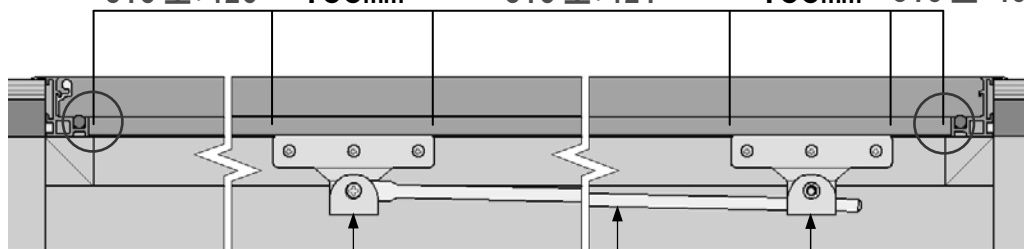
安全棒付き金具・安全棒受金具取り付け寸法



【A寸法】	【B寸法】	【C寸法】
609型:300	609型:241	609型:100
612型:420	612型:421	612型:100
615型:420	615型:421	615型:400

100mm

100mm

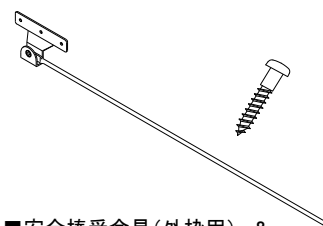


安全棒付き金具

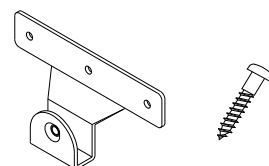
安全棒

安全棒受金具

■安全棒付き金具 & 丸木ねじ(φ3.8×20)



■安全棒受金具(外枠用) & 丸木ねじ(φ3.8×20)

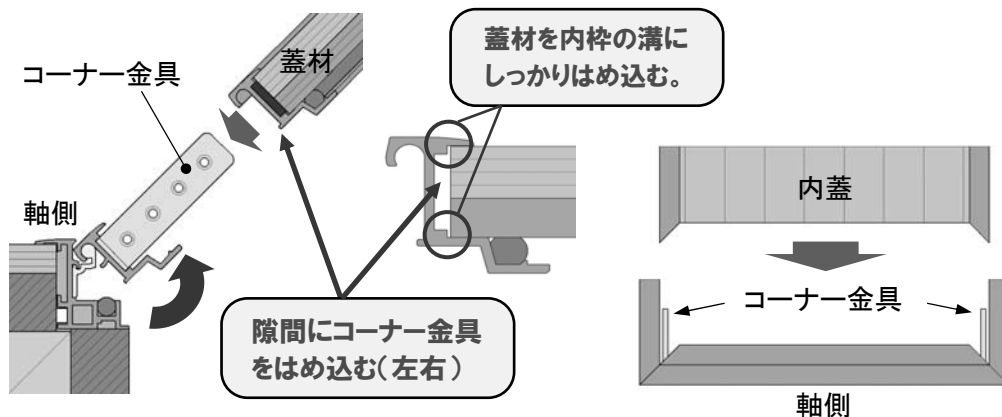


■床面切抜寸法 (単位:mm)

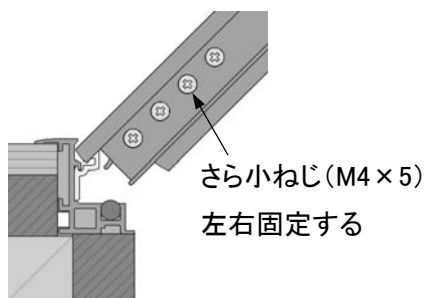
サイズ	寸法		
	A	B	C
609型	300	241	100
612型	420	421	100
615型	420	421	400

11 蓋材の取付け

1. 外枠軸側の内枠を回転させて持ち上げ、蓋材をすべらすように内枠軸側のコーナー金具を蓋材の内枠と床材の隙間にはめ込みます。(左右)



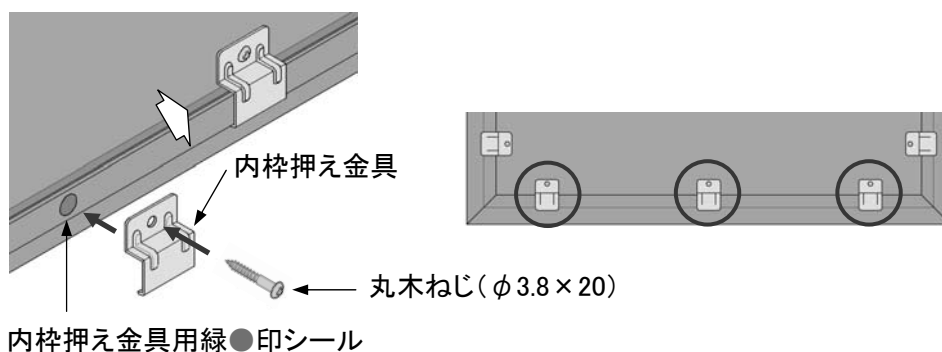
2. はめ込んだ蓋材の左右枠外側のさら穴とコーナー金具の穴を合わせて、さら小ねじ(M4×5)で固定します。(左右各4箇所:計8箇所)



3. 残しておいた気密材を蓋材の軸側にはめ込みます。
※最後は必ず気密材どうしが付き合わさるように閉じてください。



4. 最後の軸側1辺を内蓋押え金具で緑●印(3箇所)の位置に固定します。



注意!

手をはさまないように注意してください。

■さら小ねじ(M4×5)

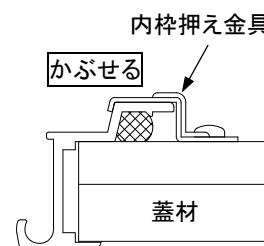


注意!

気密材どうしをしっかりと付き合わせないと、気密性能が低下するおそれがあります。

補足

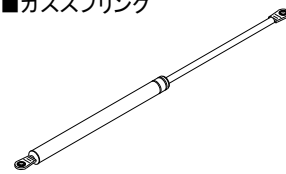
■内枠押え金具納まり図



12 ガススプリングの取付け

1. 平座金をガススプリング金具Aとガススプリング金具Bに各1枚ずつはめ込みます。(上下左右各1枚:計4枚)
2. ガススプリングの上下の向き、先端のR部の向きを確認し、ガススプリング金具Aとガススプリング金具Bに取付けます。(左右各1本:計2本)
3. 平座金を入れ、Eリングを金具の溝に押し込みます。(上下左右各1枚:計4枚)

■ガススプリング



■平座金 & Eリング



注意!

ガススプリングの向きを間違えないように注意してください。

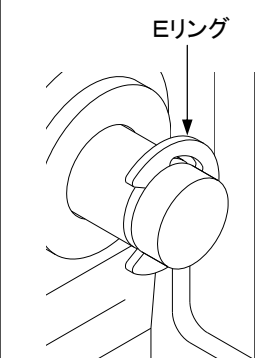
補足

Eリングはラジペンではさむと、はめ込みやすくなります。

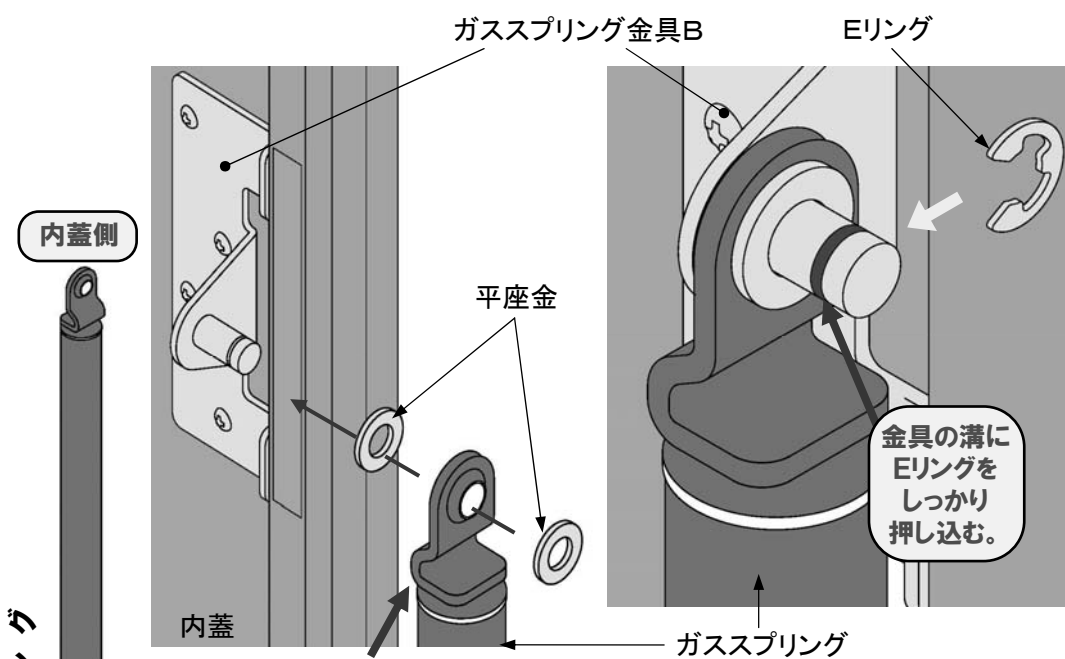


注意!

最後に必ずEリングが金具の溝に確実に、はめ込まれていることを確認してください。



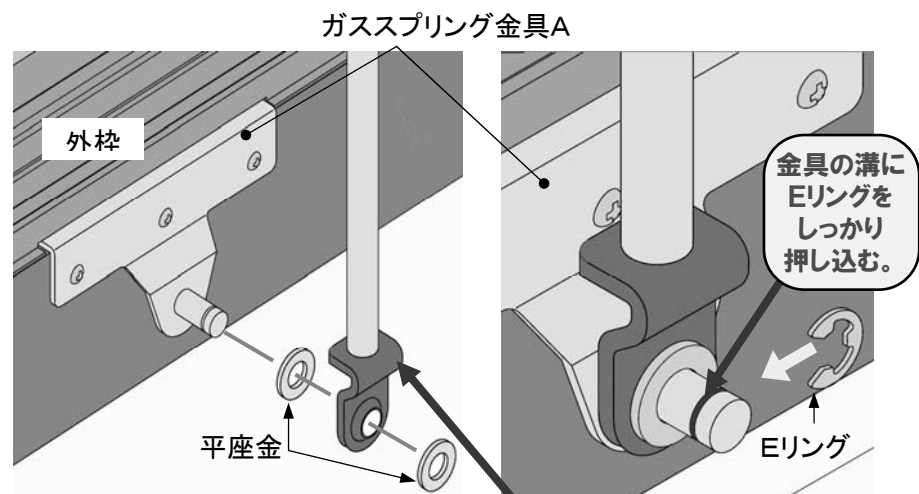
- ① ガススプリングの上下の向き、先端のR部の向きに注意すること
- ② 最後にEリングが金具の溝に確実に、はめ込まれていることを確認すること



ガススプリングの先端のR部をガススプリング金具B方向に向けて取り付ける。

ガススプリング

外枠側

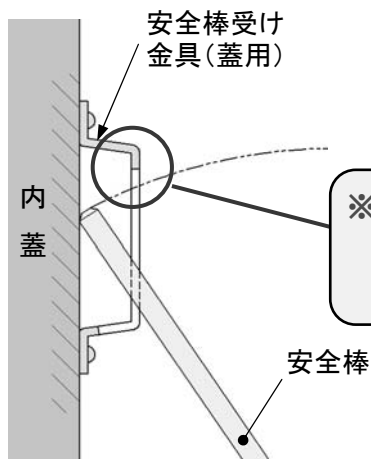
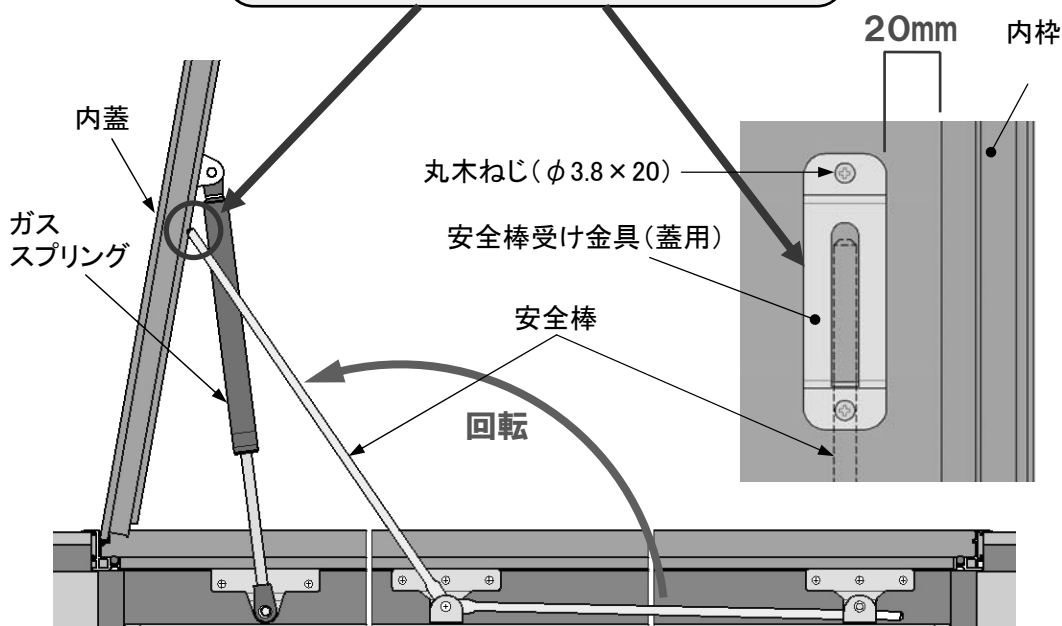


ガススプリングの先端のR部をガススプリング金具A方向と逆向きに向けて取り付ける。

13 安全棒受け金具(蓋用)の取付け

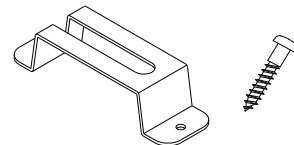
内蓋を開放した状態で安全棒付き金具の安全棒を回転させ、内蓋の裏側に当たる位置・内枠内側より20mm 入った位置に安全棒受け金具(蓋用)を丸木ねじ(φ3.8×20)で取付けます。

- 内蓋の裏側に当たる任意の位置
 - 内枠内側より20mm 内側に入った位置
- ※安全棒を回転させたときに、安全棒受け金具(蓋用)に当たらないかを確認すること。



※安全棒を回転させたときに、安全棒受け金具(蓋用)に当たらないかを確認してください。

■安全棒受け金具(蓋用) & 丸木ねじ(φ3.8×20)



注意!

安全棒を回転させたときに、安全棒受け金具(蓋用)に安全棒が当たらない位置に取付けてください。

⚠ 最後に

安全棒受け金具の取り付けの後、内蓋裏側に貼り付けてある赤●印シール、青■テープを全て剥がしてください。

⚠ 使用上の注意

- 指を挟む恐れがありますので、蓋の開閉は十分に注意して行ってください。
- 蓋を開けた際には、必ず蓋に安全棒をセットしてください。
- 転倒や落下の恐れがありますので、使用後はすぐに蓋を閉めてください。